



360度サーキュレーター 保証書

持込修理

本書は、お買い上げの日から下記期間中、故障が発生した場合に、下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に製品と本書をご持参・ご提示いただき、お申し付けください。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、ご相談窓口にご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買い上げの販売店、またはご相談窓口にご相談ください。
- ご贈答等で本書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、ご相談窓口へご連絡ください。
- 保証期間中でも次の場合には原則として、有料とさせていただきます。
(イ) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
(ロ) お買い上げ後の落下、移動、輸送などによる故障および損傷。
(ハ) お買い上げ後の地震、水害、落雷、その他天災地変、および公害、煙害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定以外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷。
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障および損傷。
(ホ) 一般家庭以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障および損傷。
(ヘ) 本書のご提示のない場合。
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

5. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
6. 本書は、盗難、火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料期間修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店、またはご相談窓口にお問い合わせください。
※譲渡・転売・中古販売・オークション・個人売買・リサイクル店などによる販売品については、弊社の責任の範囲ではありません。
※保証期間経過後の修理や補修性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。
※修理ご依頼品のご持参及びお持ち帰りの交通費、またご送付される場合の送料及びその他の費用はお客様のご負担となります。
※保証の範囲は、修理・交換を限度とします。また、故障その他による逸失利益、その他製品使用上で生じた直接または間接の損害については、その責任範囲に含まれません。
※出張修理を依頼され、本体に原因がないと判断した場合は、保証期間中であっても出張料などを申し受けまますので、あらかじめご承知おきください。(出張修理対象製品のみ)

ご購入店様へ：必要事項をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

品番	SKJ-SY18SMK36		
保証期間	対象部分	期間(お買い上げ日より)	保証の条件
	本体	1年	持込修理
お買い上げ日	年 月 日		
お客様	お名前 ご住所 電話	様	
販売店	販売店名 ご住所 電話	印	

※個人情報の取扱いについて
弊社は、お客様の個人情報の保護に関する法律を遵守し、お客さまの個人情報の保護に努めます。
お客様の個人情報は、弊社製品の保証・アフターサービスのために利用し、他の目的には利用いたしません。
お客様の同意なしに第三者への開示・提供を行うことはありません。
弊社は、お客様の個人情報が適切に管理されるよう、業務委託先に対して指示・監督を行うなど十分な注意を払います。

エスケイジャパン株式会社

【ご相談窓口】 〒818-0063 福岡県筑紫野市桜台2-23-2
TEL.092-921-4210 Eメール: skjsupport@qtk.co.jp
電話受付時間 午前10時～午後1時、午後2時～午後5時(土・日・祝日を除く)



360度サーキュレーター 取扱説明書

品番

SKJ-SY18SMK36

保証書付(裏表紙)

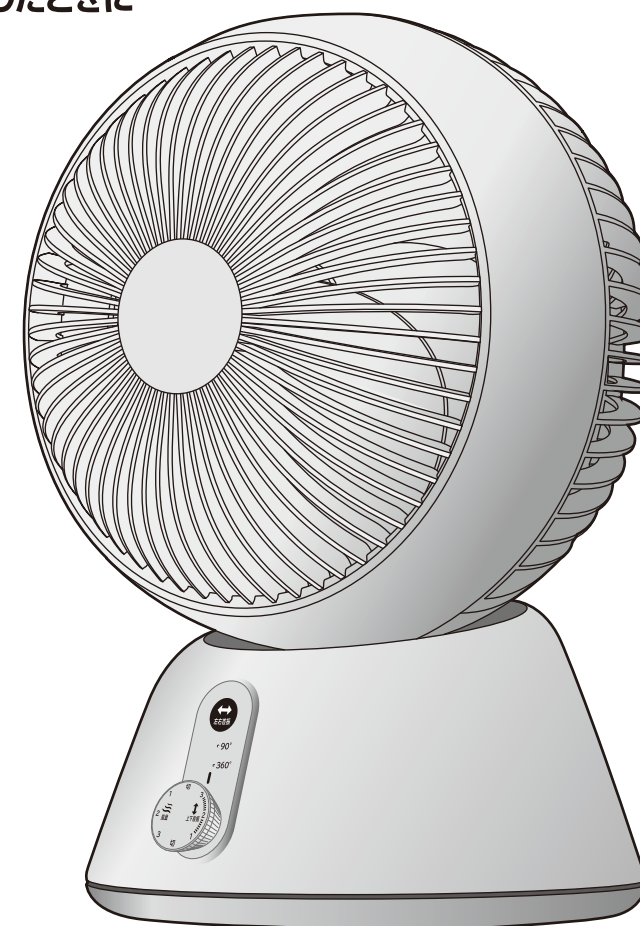
左右 90/360°
首振り

3枚羽根

上下 90°
首振り

風量
3段階切替

このたびは、サーキュレーターをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。
お読みになった後は、大切に保管していただき、取扱いが不明な場合や、不都合が生じたときにお役立てください。



もくじ

- まず、付属品の確認を…………… 1
- 安全上のご注意…………… 1~4
- 各部のなまえ…………… 5
- 使いかた…………… 6~8
- お手入れと保管について…………… 9
- 修理サービスを依頼する前に…………… 10
- 修理サービスについて…………… 10
- 保証書…………… 裏表紙

製品は日本国内用に設計されていますので、
国外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

上手に使って 上手に節電

まず、付属品のご確認を!

付属品



取扱説明書
(保証書付)

付属品が紛失した場合はお買い上げの販売店までお申し付けください。(有料)

安全上のご注意

必ずお守りください

※ご使用になる前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

この製品は、一般家庭用です。これ以外でのご使用は、絶対にしないでください。
この用途及び一般家庭用以外(業務用など)でのご使用で発生した故障・修理・事故その他の不都合については、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

表示について

※ここに表示している『安全上のご注意』は、あなたや他人への危害や損害を未然に防止するためのものです。『警告』『注意』の2つに大別し、お知らせしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

	警告	取扱いを誤ると死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を表示しています。
	注意	取扱いを誤ると障害を負う可能性または物的損害のみが発生すると想定される内容を表示しています。

表示の例

お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し説明しています。(下記はその一例です)

	△記号は、『警告や注意を促す』内容のものです。 図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)を示しています。
	⊘記号は、してはいけない『禁止』内容のものです。 図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)を示しています。
	●記号は、必ず実行していただく『強制』内容のものです。 図の中に具体的な指示内容(左図の場合は差込みプラグをコンセントから抜く)を示しています。

※お読みになった後も、お使いになる方がいつでも見られる所に、保管してください。

修理サービスを依頼する前に

■異常が生じたときは、以下の点をお調べになり、それでも具合の悪いときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなとき	おたしかめください
電源を入れても作動しない	●差込みプラグをコンセントにしっかりと差込んでいますか? ●本体に布などをかけたりして使用しますとヒューズが切れることがあります。
羽根はまわるが異常音が出る 風量が弱い	●羽根やガードはしっかりと取りつけられていますか。 ●羽根とガードが接触していませんか。 ●羽根やガードに埃などが付着していませんか。
焦げ臭いにおいがする	●部品などが故障している可能性があります。運転を停止してください。
異音が出る・風切音が大きい・不規則	●羽根やガードに埃などが付着している場合は、異音などの原因となります。

修理サービスについて

よくお読みください

(1)保証書

●この説明書の裏表紙に保証書がついています。保証書は、お買い上げの販売店で『販売店・お買い上げ日』などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

(2)修理を依頼される時

- 保証期間中でも
保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理受付させていただきますので、恐れ入りますが、製品と保証書・購入証明書をご持参ください。なお弊社への直接の修理の送料についてはお客様負担となりますので、あらかじめご了承ください。付属品は消耗品のため有料となります。
- 保証期間を過ぎているときは
修理によって使用できる場合は、お客様のご要望により有料にて修理いたします。製品名、品番、お買い上げ日、故障の状況(できるだけ具体的に)をご連絡ください。
- 修理料金については
修理料金の内容は技術料、部品代となっております。

技術料:故障箇所の診断、修理及び部品交換、調整、修理完了時点検などの作業にかかる費用。
部品代:修理に使用した部品及び補助材料代。

(3)補修用性能部品の保有期間

本製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するため必要な部品の)の最低保有期間は、製造終了後8年です。

(4)ご使用中ふだんと変わった状態になったときは

ただちにご使用を中止し、お買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。
●お客様ご自身での分解・修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。



分解禁止

(5)修理サービスについてご不明な場合

本機の、設計上の標準使用期間は4年です。設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。この年数は下表の標準的な使用条件の中で算出しています。

●修理サービスについてご不明な場合

修理サービスや製品についてのご相談は、お買い上げの販売店、またはご相談窓口にご依頼ください。

扇風機の設計標準使用期間の標準的な使用条件(概要)

環境条件	電圧	100V	設定時間等	1日あたりの使用時間	8(h/日)
	周波数	50Hz/60Hz		1日使用回数	5(回/日)
温度	30℃	1年間の使用日数	110(日/年)		
湿度	相対湿度65%	スイッチ動作回数	550(回/年)		
設置条件	標準設置	首振運転の割合	100%		
負荷条件	定格負荷				

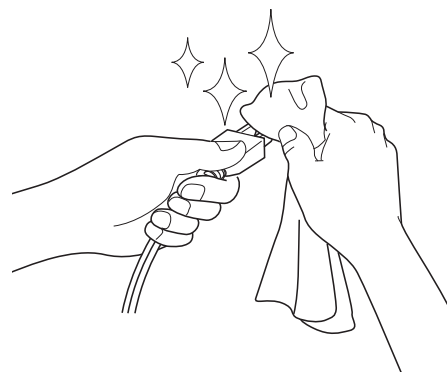
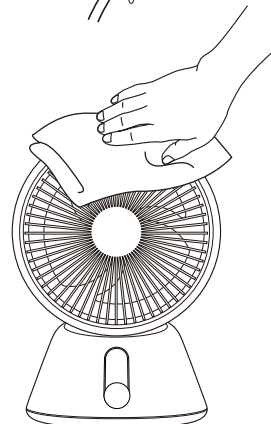
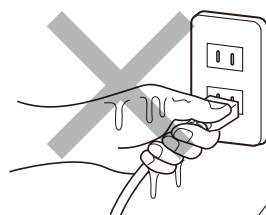
●本機の設計上の標準使用期間は上記使用条件にもとづく。

仕様	種類	サーキュレーター		
	外形寸法	幅	約240mm	安全装置
	奥行	約215mm	電源	100V 50/60Hz
	高さ	約341mm	定格消費電力	33/30W
	質量	約2.3kg	首振角度	左右:約90/360度(自動) 上下:約90度(自動)
	コードの長さ	約1.6m		

お手入れと保管について

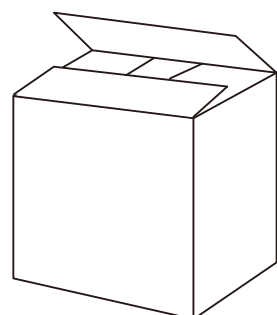
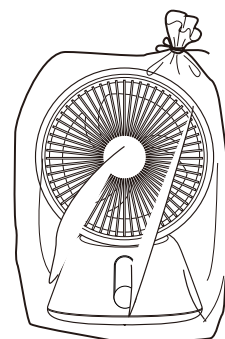
お手入れについて

- お手入れの際は必ず差込みプラグを抜いてください。また、濡れた手で抜き差ししないでください。不意に作動してけがや感電の原因になります。
- お手入れの際は、本体を水につけたり、水をかけないでください。感電やショート・故障のおそれがあります。
- 本体の汚れは、柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどい場合は、ぬるま湯か中性洗剤を布に含ませ拭きとっていただくと、汚れが取れやすくなります。また、中性洗剤を使用した場合は、水を含ませた布で完全に拭き取った後、さらに乾いた布で拭いてください。
- 羽根やガードに埃などが付着している場合は、異音などの原因となります。定期的な清掃を行ってください。
- シンナー、ベンジン、アルコール、灯油、ベンゾール、みがき粉、アルカリ性洗剤、たわしなどは塗装面や樹脂部が変色、変質するおそれがあるため使用しないでください。
- 長い時間で使用になると、差込みプラグとコンセントの間にほこりや水分が付着することがありますので、差込みプラグを抜き、乾いた布で拭き取ってからご使用ください。



保管のしかた

- 本体を袋に入れ、梱包ケースまたはお手持ちの箱に包装してから湿気の少ないところに保管してください。



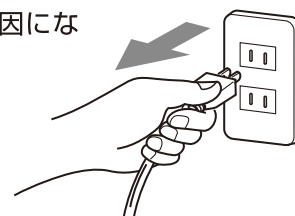
●製品は日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。FOR USE IN JAPAN ONLY.

愛情点検	長年ご使用のサーキュレーターの間点検を！ こんな症状がでていませんか？
	<ul style="list-style-type: none"> ●電源を入れても、ファンが回らない。 ●ファンが回っても、異常に回転が遅かったり不規則。 ●回転するときに異常な音や振動がする。 ●モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。 ●電源コードが折れ曲がったり破損している。 ●電源コードに触れると、ファンが回ったり、回らなったりと不安定。
	<p>以上のような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。</p>

警告

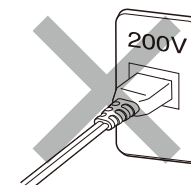
お手入れの際は、必ず差込みプラグをコンセントから抜いておく。

- 感電の原因になります。



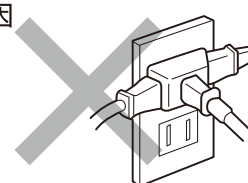
交流100V以外では使用しない。

- 火災感電の原因になります。



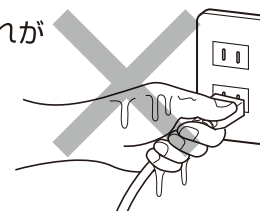
定格15A以上のコンセントを単独で使う。また、コードはたこ足配線や延長しない。

- 火災感電の原因になります。



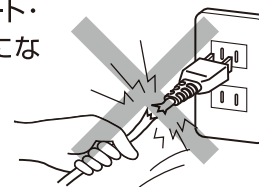
濡れた手で差込みプラグなどをさわらない。

- 感電のおそれがあります。



差込みプラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに差込みプラグを持って引き抜く。

- 感電やショート・発火の原因になります。



コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しない。また、電源コード・差込みプラグが傷んだときは使用しない。

- 感電やショート・発火の原因になります。



ホコリなどがつまったり、付着した状態ではご使用にならないでください。

- モーター部分が加熱し、異音や故障、事故の原因になります。



電源コードは束ねたり、引っ張ったり、重いものを載せたり、挟み込んだり、加工しない。

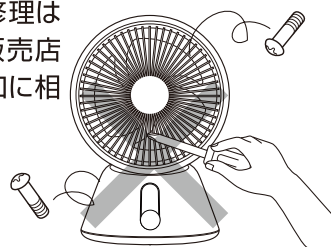
- 電源コードが破損や傷んだまま使用すると感電や火災の原因になります。



⚠ 注意

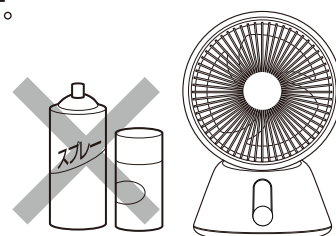
改造は絶対しない。また、修理技術者以外の方が分解したり修理しない。

- 火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店又はご相談窓口にご相談してください。



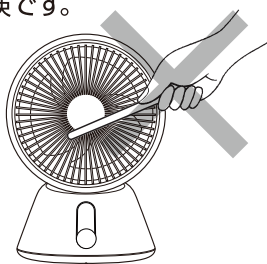
燃えやすいものや、スプレー缶を本体近くに置かない、使わない。

- 爆発や火災の原因となります。



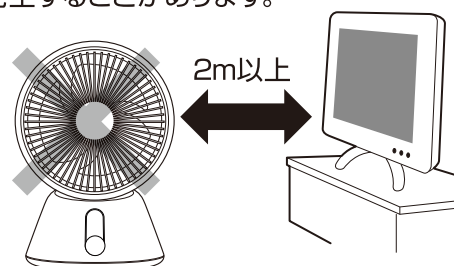
開口部やすき間にピンや針金等の金属物、異物を入れない。

- 高圧電流で非常に危険です。
- 感電や故障・火災の原因となります。



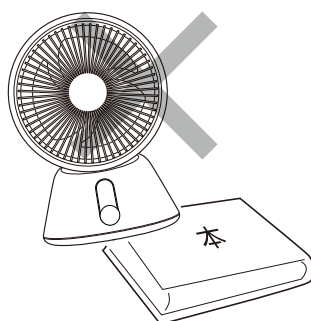
テレビ、ラジオ、電子機器、赤外線リモコンが受信できる機器などのそばに置かない。2m以上あける、赤外線信号が届かない距離に離す。

- 赤外線信号の干渉による誤動作や、受信障害などの不具合が発生することがあります。



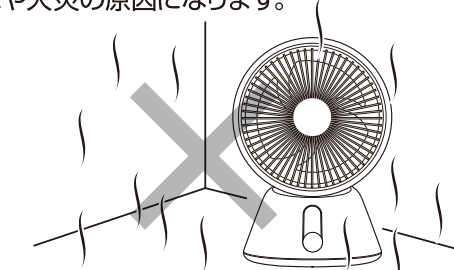
不安定な場所では使用しない。

- 故障や事故の原因となります。



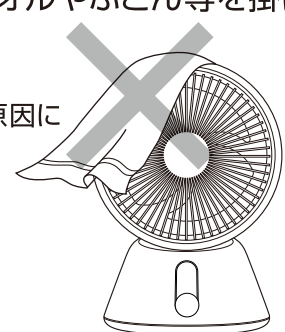
風を長時間体にあてない。

- 健康を害するおそれがあります。特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方にはご注意ください。



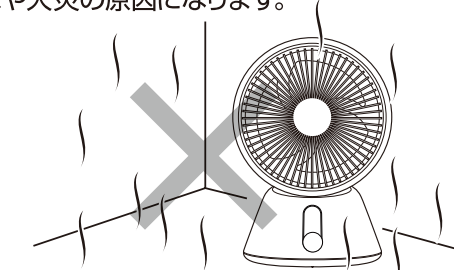
本体に衣類、タオルやふとん等を掛けて使用しない。

- 故障や火災の原因となります。



高温、多湿となる場所(例:バスルーム)では使用しない。

- 故障や火災の原因となります。



エアコンと上手に併用

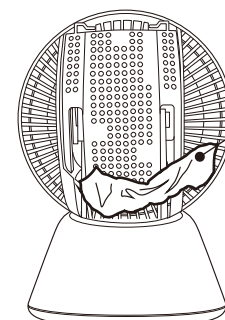


エアコンによって上下に溜まった温度差のある空気を拡散して室温を平均的に保ちます。



天井に風を送って上に溜まった暖気を部屋中に循環させます。

※石油ストーブに向けて使用しないでください。



ティッシュペーパー等

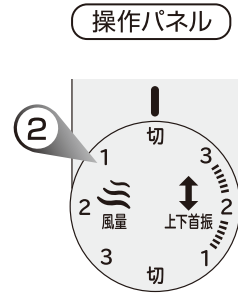
⚠ 注意

- 使用するときには、床面やデスク面の機器近辺に紙などを放置しないように注意してください。

使いかた(つづき)

② 『風量』を調節する

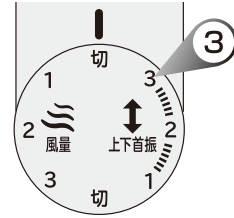
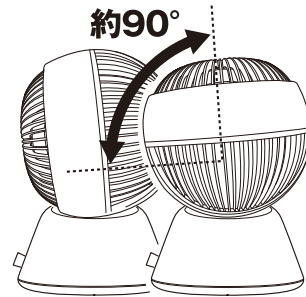
- 右の図の位置から『入/切・風量/上下首振調節』つまみを時計回りに回すと、風量が1→2→3のように上がります。風量は3段階になります。



③ 『上下首振』を調節する

- 右の図の位置から『入/切・風量/上下首振調節』つまみを反時計回りに回すと、上下首振りが始まり、風量も3→2→1と変えられます。

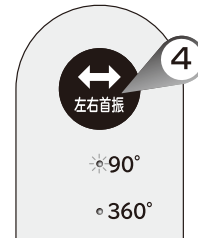
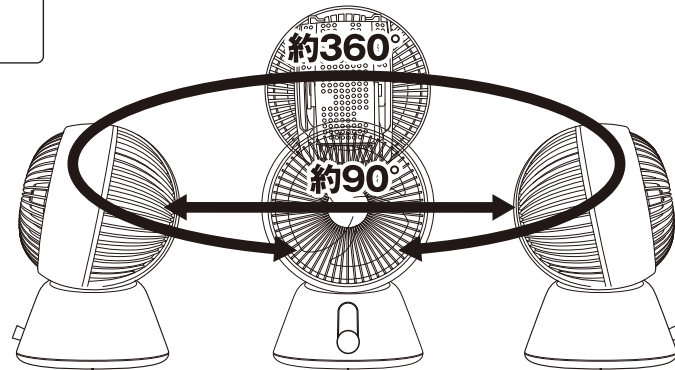
注意 手動で上下に動かさないでください。故障の原因となります。



④ 『左右首振』ボタン

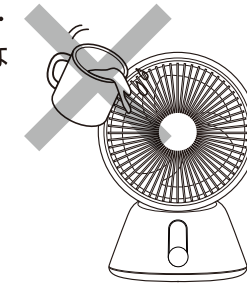
- 運転中に『左右首振』ボタンを押すたびに、90°→360°→OFFの順に首振りを始めます。90°/360°操作中はLEDが点灯します。
- ※ 首振り時位置決め動作を行うため、首振り運転するのに時間がかかる場合があります。
- ※ 90°首振り運転は、起点を元に首振り運転を行いますので、首が止まっている位置から90°首振り運転を行わない場合があります。

注意 手動で左右に動かさないでください。故障の原因となります。



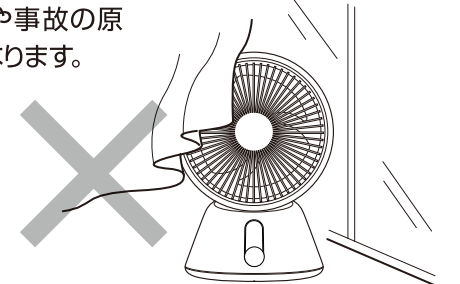
本体や操作パネルに水などをかけない。

- 感電やショート・発火の原因になります。



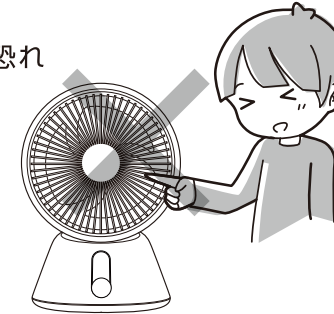
カーテンなどの障害物の近く、不安定な場所で使用しない。

- 破損や事故の原因になります。



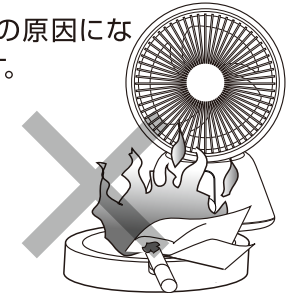
ガードの中や可動部へ指などを入れない。

- けがをする恐れがあります。



高温、高湿、火気の近く、油のかかる所では使用しない。

- 火災の原因になります。



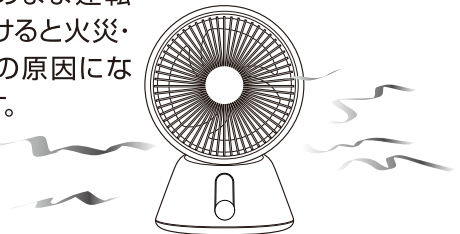
殺虫剤をかけたり、ベンジンやシンナーでふいたりしない。

- 感電やショート・発火の原因になります。



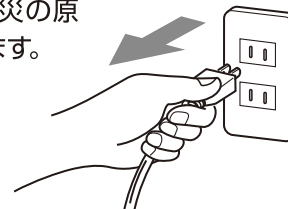
異常時(異常音、こげ臭い等)は、運転を停止して電源プラグを抜く。

- 異常のまま運転を続けると火災・感電の原因になります。



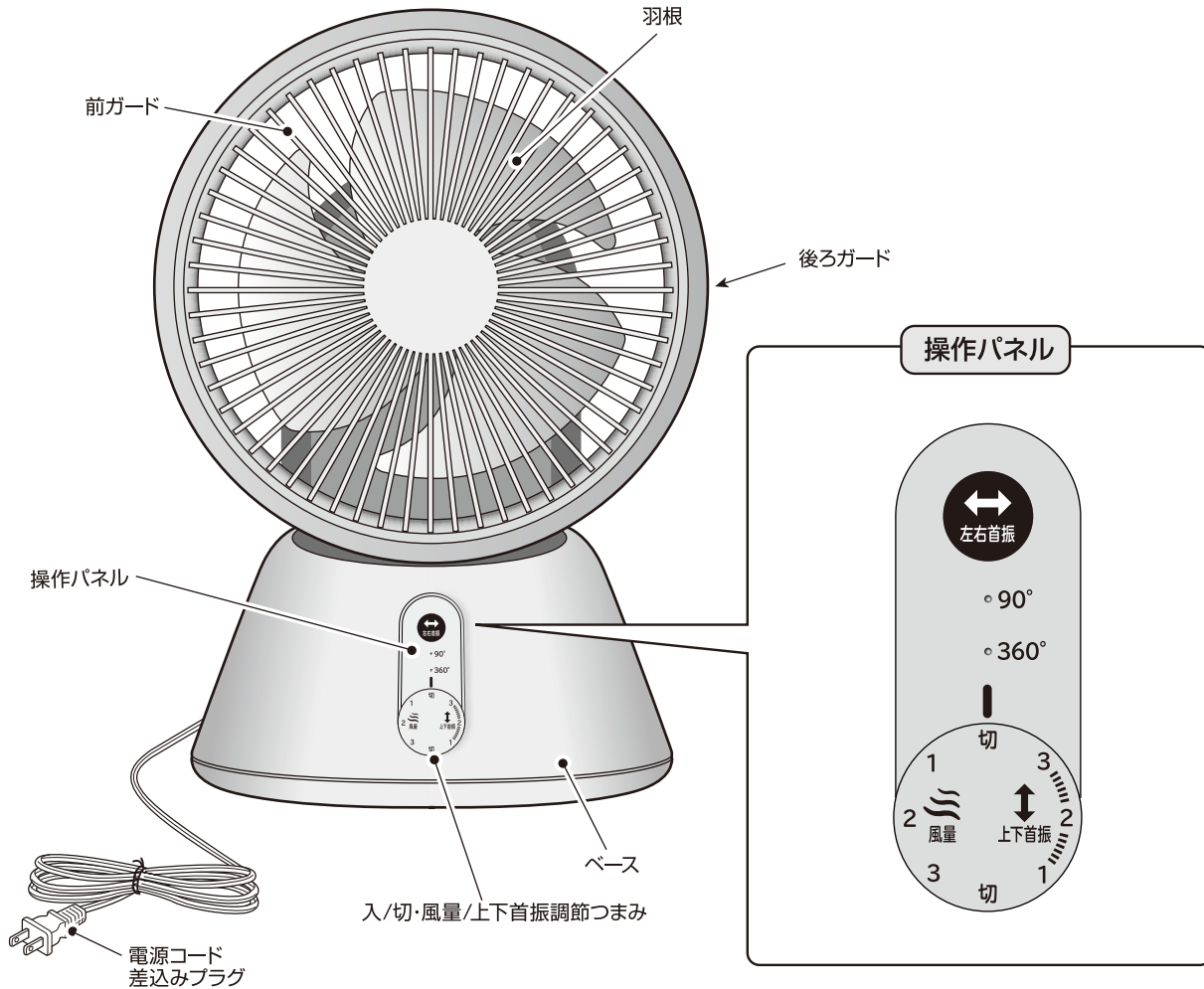
長時間ご使用にならないときは、必ず差込みプラグをコンセントから抜いておく。

- 感電や火災の原因になります。



各部のなまえ

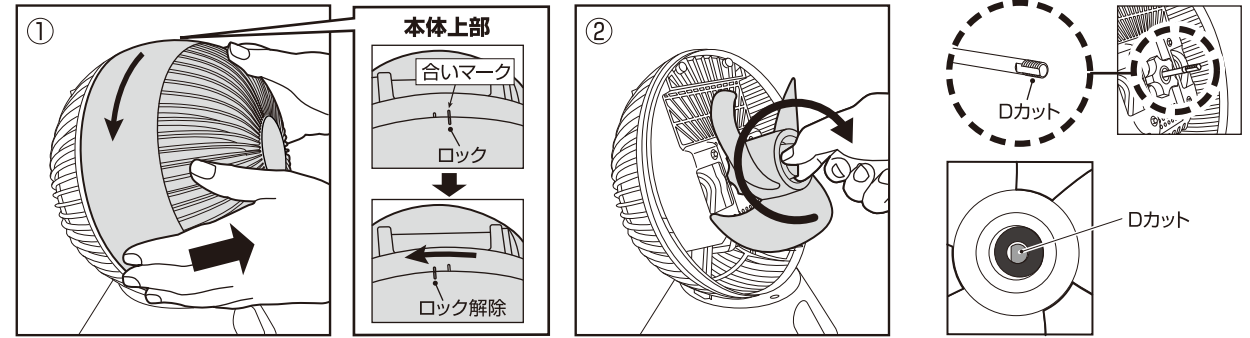
※製品は、イラストと少し異なることがあります。



取り外しかた

ガードを取り外す際は、必ず本体の電源を切った上、差し込みプラグを抜いた状態で作業を行ってください。

●前ガードと羽根の取り外し方



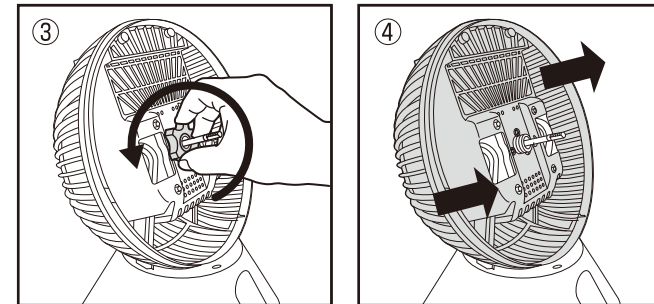
前ガードを外します。本体上部にある合いマークのロック解除に合わせて前ガードを外します。前ガードを両手でつかみ反時計回りにロック解除の位置まで回します。
※1人での作業で外せない場合は、2人で作業を行ってください。

スピナーを時計回りに回して取り外すと羽根が外せます。

組み立ての際の注意

※羽根正面からの軸受けの形状はDカットになっています。軸の形状に合うようにして羽根を差し込みます。

●後ろガードの取り外し方



後ろガード締め付けネットを反時計回りに回すと外せます。

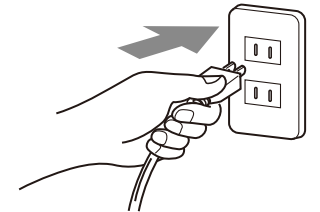
後ろガードを外します。

組み立てかたは取り外しかたとは逆の手順で行ってください。

使いかた

準備

差し込みプラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
※差し込みプラグは必ず本体を立てた状態で、コンセントに差し込んでください。



操作ボタンの使いかた

①『入/切・風量/上下首振調節』つまみ

●『入/切・風量/上下首振調節』つまみを回すと、スイッチが入り風量1~3で運転を始めます。

運転を全て停止する

●『入/切・風量/上下首振調節』つまみを回し、『切』にすると全ての運転を停止します。

●左右首振り運転をしていた場合、首の位置が初期状態に戻ります。動作が止まるまでプラグをコンセントから抜かないでください。

操作パネル

